

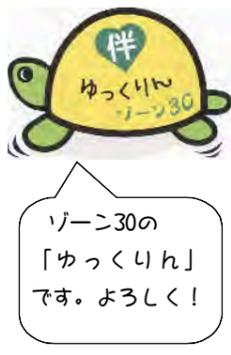


除幕された「ゾーン30」の横断幕

三城田地区への防犯カメラの設置も決まり、「ゾーン30」開始。防犯カメラ設置記念式が8月7日、伴中央集会所で開かれました。

記念式も盛大に

ゾーン30開始
防犯カメラ設置



ゾーン30の「ゆっくりん」です。よろしく!

はじめ約50人の来賓、三城田子ども会の小学生、町内会役員たち

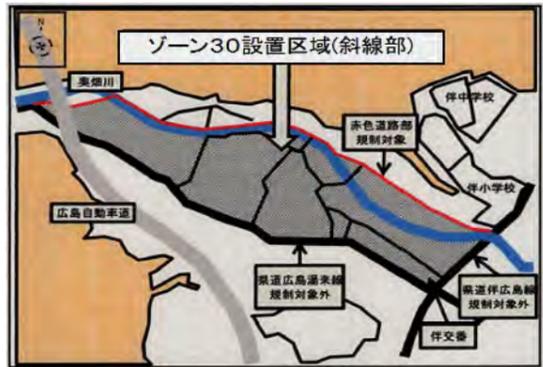
「ゾーン30」

三城田地区では初の規制 伴学区では初の規制

安全な通学路、生活道路を取り戻そうと昨年夏から取り組んできた伴学区町内会連合会の「ゾーン30」が三城田地区で7月中旬、スタートしました。

「ゾーン30」規制が始まったのは県道広島湯来線と八幡地区の県道に挟まれた三城田地区。県公安委員会が5月末に地域指定し、安佐南警察署が7月にこの地域一帯が「時速30km以下での走行を自動車に義務付ける「30km」の交通標識を立て、安佐南区役所が道路に「ゾーン30」「減速」などの表示を白ペンキで書き、スタートしました。湯来線の渋滞を避けてショートカットする車が三城田地区で増え、生活道・通学路の危

険性が高まり、伴学区町内会連合会がプロジェクトチームを組織し、伴地区コミュニティ推進協議会と運動を続けてきました。「ゾーン30」の指定に備えて、三城田町内会は「西風新都三城田みらい会議」を組織し、「ゾーン30を活用した生活道路の交通安全づくり」事業（3カ年計画）を立案。これが区の魅力と活力向上推進事業の補助対象になり、初年度約61万円の事業費のうち約41万円の助成を区役所から指定域内に設置しました。



ゾーン30設置区域(斜線部)

「安全・安心 伴の道づくり」の一環で、三城田町内会は防犯カメラを2カ所に設置することにしました。場所は伴小学校下の横断陸橋の信号柱と伴交番前の街路灯の電柱。いずれも小中学生の登下校のコースであり、通行車両が多く、防犯カメラの設置で犯罪を未然に防止する犯罪抑止につながります。

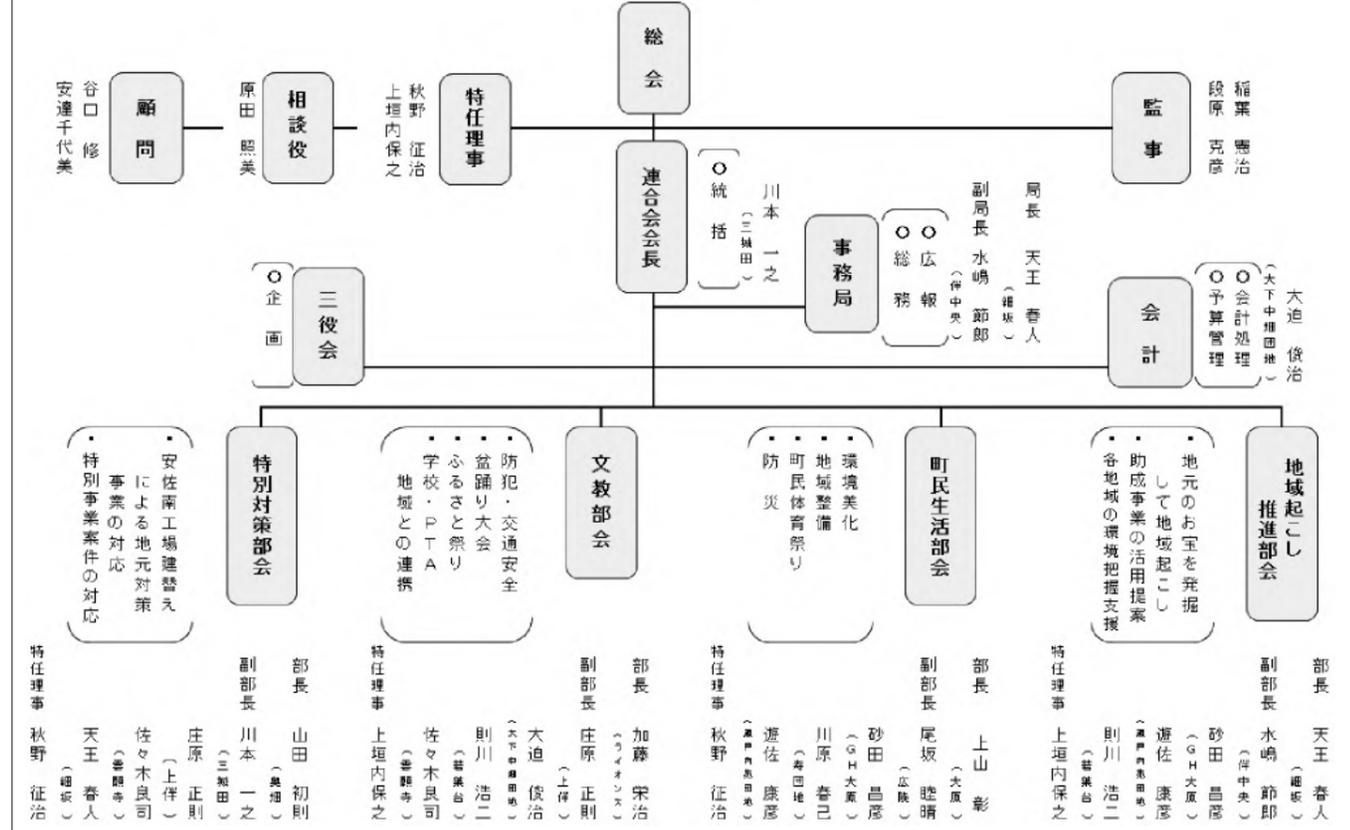
2カ所に防犯カメラ

伴小下横断陸橋と伴交番前
この後、集会所前に設置された「ゾーン30」の交通標識と集会所壁面に取り付けられた「通学路減速 ゾーン30」の横断幕を全員でひもを引っ張って除幕し、「安全・安心なまちづくり」を誓い合いました。「ゾーン30」の16の協賛企業に桑原会長から感謝状が贈られました。また、「ゆっくりん」をデザインした4人の小学生にもお祝いがありました。

《ゾーン30とは》生活道路の歩行者の安全を確保する目的。ゾーンを定めて時速30kmに規制し、安全対策を組み合わせて、ゾーン内を抜け道として通行する車を減らそうと警察庁が平成23年から始めた安全対策。30未満だと歩行者の致死率が1%以下だが、40を超えると10倍、20倍に跳ね上がる統計から西欧で始まった。

ゾーン30に協賛いただいた企業団体は次の通り(敬称略)。ひろしま西風新都クラブ▽沼田自動車学校▽JA広島市伴・大塚支店▽伊藤内科医院三城田和楽▽家づくり工房木楽▽おしゃれサロンみやもと▽川中醤油▽佐々木整形外科クリニック▽田村建設▽中国新聞沼田販売所▽濱本美塗工業▽藤井工芸▽ほたる工房▽宮本プロパン▽伴地区ソフトボールリーグ▽VOK

平成28年度 伴学区町内会連合会組織図



前会長 秋野征治(特任理事)
この度、伴学区町内会連合会が6年間、伴地区コミュニティ推進協議会で4年間、それぞれ会長を務めさせていただきました。長い間大変お世話になりました。一番大きかったのは安佐南工場の建て替え、火葬場建設という両事業の地元対策問題でした。市長に要請したりしましたが、進捗は十分ではありません。また

新会長 川本一之
19歳で故郷を後にして半世紀。人生の最終章を生まれ育った地に緑をいただき、感謝するばかりです。これまでの様々な人たちに出会い、命がけの現場に立ちました。その体験を少しでも地元役に立てられればと思っております。一番気掛かりなのは環境の悪化です。超マンモスで遊び場もともに確保出来ない小学校。大型車が物が顔で疾走する道に身を細める子どもたち。西風新都の不均衡な開発の負の遺産です。高齢者が平穩に過ごせる町に、明日を担う子ども達が健やかに成長できる環境づくりに、そして10年後を見据えた課題に腰を据えて取り組みましょう。

地域起し推進部会長・山田初則
西風館と安佐南工場の両事業にかかわる地元対策事業の確実な履行と期限内の完成を促していきます。安佐南工場の公害防止協定は、今年度中の締結を目指して市と交渉を行い、将来のまちづくりにつながる、内容ある協定になるように努めていきます。

公害防止協定書を

安心して暮らせる町
通学路の安全確保など難題ですが、官庁や諸団体と一語に、住民が安心して暮らせるまちづくりを目指します。

町民生活部会長・上山彰
組織図にあるだけでも環境美化、地域整備、町民体育祭り、防災と生活に密着した課題ばかり。しかし、逃げるわけにはいきません。既に列車は出発しました。脱線しないように心掛け、親しみのある町内会連合会を目指して頑張ります。

親しみのある町内会

歴史文化活かした町
住み・動き・働き・憩う社会インフラ豊かな「伴」を目指します。地域の歴史や文化を活かしたまちおこしの発掘支援をします。

新旧会長・各部会長ごあいさつ

前年度に「ゾーン30」の取り組みが始まり、三城田地区の実施に続いて29年度以降は「三城田・大原」地区が予定されています。伴小学校前の横断陸橋の改造、通学バスの停留所

文教部会長・加藤栄治
環境美化、地域整備、町民体育祭り、防災と生活に密着した課題ばかり。しかし、逃げるわけにはいきません。既に列車は出発しました。脱線しないように心掛け、親しみのある町内会連合会を目指して頑張ります。

地域起し推進部会長・天王春人
住み・動き・働き・憩う社会インフラ豊かな「伴」を目指します。地域の歴史や文化を活かしたまちおこしの発掘支援をします。

歴史文化活かした町